

解決すべき課題

- 経済のグローバル化と産業構造の転換が進む中、日本の産業は、中国など新興国に市場シェアも奪われつつあります。
また、歴史的な円高水準が続く中、中小企業が海外からの誘致を受けるなど、国内産業の空洞化への大きな懸念要因も顕在化してきています。こうしたことから、県内に投資を呼び込み、県内企業が操業を続けていける環境の整備が求められています。
- 国内市場が縮小し、雇用の場の不足につながっている現状があり、県内ものづくり産業は、海外市場を獲得することで県内操業の維持・拡大を図るとともに、特に、中小企業においては、市場拡大を図るために必要な技術・販路開拓・営業力（ネットワークと情報の戦略的活用）等の経営資源の不足を解消し事業拡大に取り組めるよう、環境づくりを早急に進める必要があります。

県民の皆さんに成果をお届けします（プロジェクトの目標）

- 県内産業の空洞化懸念を払拭し、三重のものづくり産業が、「メイド・イン・三重」として日本をリードし、世界に打っていくことで、産業が活発で県内外から投資が呼び込める環境が整備されています。
- 三重のものづくり産業の強じんな基盤づくりや国内外からの企業誘致を進め、働きがいあふれる雇用の場が増加しています。

プロジェクトの数値目標

目標項目	H23(現状)	H24	H27
操業しやすいと感じる企業の割合			

[目標項目の説明]

- ・三重県が国内で操業しやすい環境が整備されている方であると感じる企業の割合

プロジェクトの構成

実践取組 1

「立地環境の魅力低下」 を解決するために

県内産業の空洞化懸念を払拭し、外資系企業をはじめとした国内外の企業の県内投資に対する魅力低下を解決するため、県内投資を呼び込む新たな仕組みづくりを進めるとともに、企業誘致や県内企業が操業を続けるよう促進していきます。

- 外資系企業をはじめとした、国際競争力や成長性のある産業の県内投資を呼び込むため、特区制度の検討や奨励制度などの新たな仕組みづくりに取り組みます。
- ネットワーク力を持つ企業・関係機関等との連携によるセミナーの開催や海外の自治体・大学との連携強化に取り組むとともに、海外ミッション団を派遣するなどの積極的な企業誘致を進めます。

実践取組 2

「海外展開の障害となる課題」 を解決するために

県内中小企業が、高い経済成長を持続する中国やASEAN諸国等新興国市場の経済活力を取り込むための海外展開を促進するため、現地における拠点機能づくりを進め、ビジネスチャンスの拡大につなげます。

- 県内中小企業が海外事業活動を円滑に展開するための仕組みづくりとして、現地における業務支援や相談・情報提供等を行うための海外展開拠点機能づくりに取り組みます。

- 海外展開拠点機能を有効に生かせるよう、海外販路開拓に必要な性能評価等の技術支援やチャレンジ意欲を高める情報発信等に取り組みます。

- 県内中小企業の海外展開を加速させるため、三重県ゆかりの海外の現地展開済み企業等によるネットワークを構築するとともに、海外の自治体等との連携づくりや連携強化に取り組みます。

実践取組 3

「ものづくり中小企業に必要な経営資源 の不足」を解決するために

県内ものづくり中小企業が、高い技術やノウハウを持ちながら経営資源の不足により、市場開拓に結びついていない現状から脱却するために、販路開拓、技術力向上等を支援し、世界に打っていきける「メイド・イン・三重」を確立していきます。

- 国内市場環境が変化していく中、従来の取引先以外の新たな市場開拓につながるよう、効果の高い出前商談会の開催や展示会の出展などによる販路開拓支援に取り組みます。
- 新興国における技術や製品の品質向上に先行し、三重県ならではのオンリーワン型の技術等を有する中小企業を育成していくため、世界に通用する高い基盤技術の開発を支援します。また、新たな市場開拓につながる改良開発型・試作品開発型等の技術開発支援や、県研究機関による緊急課題解決型の技術支援・共同研究に取り組み、技術力向上への総合的な支援に取り組みます。さらに、これら中小企業の優れた技術等を国内外への効果的な情報発信につながる取組により、三重のものづくり産業の「見える化」を図っていきます。

- 伝統産業・地場産業や地域資源を活用した産業などが、地域の特性を生かしたグローバル^{注) 1}ビジネス（スモールビジネス^{注) 2}等）を誘発していけるよう、地域資源等の棚卸と再発見による魅力づくりを進めるとともに、全国のキーパーソンとの連携や県内地域のキーパーソンの育成、ローカル・トゥ・ローカル^{注) 3}の取組などにより、新たなネットワークづくりを進めます。

注) 1 グローカル：グローバルとローカルを掛け合わせた言葉。世界規模の視野で考え、地域の視点で(根づいて)活動する概念。

注) 2 スモールビジネス：小規模のメリットを生かしたビジネス。経営者のアイデア(豊かな創造力)を小資本で実現しようとする考えに立ったビジネスのこと。

注) 3 ローカル・トゥ・ローカル：地域間の多様な産業交流を通じて、各地域の産業振興を図っていかうとする概念。

主な事業

事業名	平成 24 年度 事業費 (単位:千円)	施策番号 及び 施策名	担当 部局名	選択・集 中PG 特別枠
三重の活力を高める企業誘致促進事業費	24,544	(321)三重の強みを生かした事業環境の整備と企業誘致の推進	農水商工部	
海外展開拠点づくり事業費	25,000	(322)ものづくり三重の推進	農水商工部	○
海外展開拠点活用促進事業費	28,909	(322)ものづくり三重の推進	農水商工部	○
ものづくり技術高度化支援事業費	114,629	(322)ものづくり三重の推進	農水商工部	○
グローバルビジネス創出促進事業費	13,326	(323)地域の価値と魅力を生かした産業の振興	農水商工部	○
ものづくり販路開拓支援事業費	20,000	(322)ものづくり三重の推進	農水商工部	
「メイド・イン・みえ」情報戦略事業費	11,880	(322)ものづくり三重の推進	農水商工部	